

文化施設利用のための奈良市の対応方針（新型コロナウイルス感染対策ガイドラインステージIII「感染急増段階」）

施設の種類	文化施設
主な施設	なら100年会館、西部会館市民ホール、北部会館市民文化ホール、ならまちセンター市民ホール、奈良市音声館、名勝大乘院庭園文化館
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ マスク着用や手指の消毒及び業種別ガイドラインの順守を前提にイベント開催の判断基準として、以下のとおりとする。 <li style="padding-left: 20px;">9/19から → <u>大声での歓声・声援などが想定されるイベント</u>。参加者数は収容定員の50%以内。 <li style="padding-left: 20px;"><u>大声での歓声・声援がないことを前提としうるイベント</u>。参加者数は収容定員の100%以内。 ※大声での歓声・声援などが想定されるイベント例（ロック・ポップコンサート等） <li style="padding-left: 20px;">大声での歓声・声援がないことを前提としうるイベント例（クラシックコンサート、演劇、寄席、古典芸能、展示会等） ・ 市主催事業（イベント）は原則中止。 ・ 貸館事業は感染対策を徹底して実施いただく。 ・ 施設貸出時に今後も貸館中止や閉館がある可能性の説明と協力をお願いする。 ・ 指定管理者の主催・自主事業や市の主催事業について、今後も中止・延期等の可能性がある所以对応に留意する。
感染防止のための留意事項	<p>（設備対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出入り口に消毒液を配備して手指衛生を徹底する。 ・ 室内施設（化粧室等）の換気、設備（ロッカー・ドアノブ等）の消毒を徹底する。 ・ 観客席を利用する場合は、人と人との間に空席を設けるなどして距離を確保する。 ・ 貸出物品や備品等は利用者が入れ替わるタイミングで消毒する。 ・ 来場者が手を触れる場所（カウンター、ドアノブ等）は定期的に消毒する。 ・ 受付にはアクリル板等で仕切りを設置する。 ・ 注意喚起の貼り紙等を掲示する。 <p>（行動対策）</p> <p>9/19から → 感染防止対策の徹底を継続した上で活動実施。参加者の大声での歓声・声援が想定されるイベントについては可能収容人数に留意する。</p> <p>（入退場対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入退場時の混雑を回避する。 <li style="padding-left: 20px;">（入場人数の制限、受付時に距離を取れるよう立つ位置をマーキングするなど） ・ 主催者による参加者確認を徹底していただく。 <p>（利用者対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入館時にマスク着用をお願いする。 ・ 体調不良者の利用自粛。
備考	上記方針等は、現時点（令和2年12月8日）における決定事項であり、今後の状況の変化に応じ見直しを行う可能性があります。

※ この対応方針については、国、県よりのコロナ対策関連通知や各団体業種毎に策定されているガイドライン等に準拠していることを大前提に定めたものです。各通知、ガイドラインの詳細については別途必ずご確認ください。必要があります。

特に内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長より各都道府県知事等に発出された「来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン徹底に向けた取組強化等について」等、開催条件に該当する必要があるため必ずご確認ください。